旧大沢家住宅

千葉県指定有形文化財

ご利用案内

開館時間

午前９時30分～午後４時30分

※（11月～３月）午後４時閉館

休 館 日

○毎週月曜日（休日の場合は翌日休館）

○施設点検日　毎月第２金曜日
（休日の場合は前日が休館）

○12月29日～１月４日

入 館 料 無料

建物の規模・規格

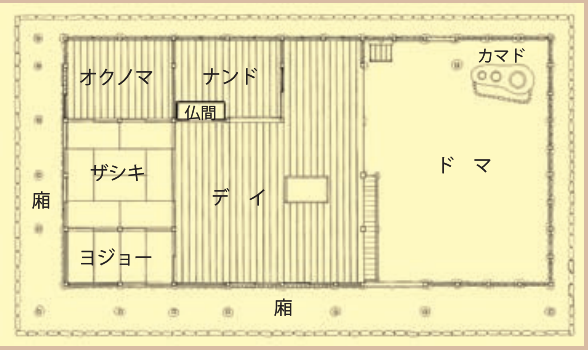
茅葺平屋寄棟造

床面積　144.7㎡（廂部分を含まず）

桁　行　17.9m（廂部分を含む）

梁　間　9.5m（廂部分を含む）

棟高さ　7.1m
（礎石上端から棟木上端まで）



●所在地　習志野市藤崎 1-14-43（藤崎森林公園）

●交　通　▶京成津田沼駅から徒歩 20 分

▶バスのご利用

- ハッピーバス：京成津田沼駅南口から「津田沼駅内陸ルート」、または新京成線新津田沼北口から「京成大久保駅ルート」で「企業局西」下車徒歩 10 分
- 京成バス：ＪＲ総武線津田沼駅北口から「津01」「津02」「津03」「津21」「津22」「津31」系統で「藤崎森林公園入口」下車徒歩８分、または「津32」系統で「習志野市企業局」下車徒歩８分

※車でご来館の方は森林公園の駐車場をご利用いただけますが、収容台数が少ないため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

●お問い合わせ　習志野市教育委員会　社会教育課　☎ 047－451－1151（内線462）

旧大沢家住宅の概要

昭和50年（1975）12月12日
千葉県指定有形文化財指定

旧大沢家住宅は、寛文４年（1664）に建築された東日本最古級の古民家です。江戸時代に上総国長柄郡宮成村（現在の千葉県長生郡長生村）の名主をつとめた大沢家の住居として、昭和48年（1973）まで　使用されていました。昭和51年、建築当初の姿に移築復原され、同年11月に開館しました。

この住宅は、江戸時代中期までの典型的な房総民家の形式を今に伝えています。その特徴として、開口部が少なく「デイ（出居）」の戸口が格子窓と壁だけで構成されていること、差鴨居が少ないこと、大黒柱が使われておらず床の間もないことなどがあげられます。

「ドマ（土間）」では民具を展示し、午前中はカマドで火を焚いております。古民家ならではの落ち着いた雰囲気と趣をお楽しみください。

※天候により、カマドで火を焚かない日があります。

旧大沢家住宅の四季